

[報告]

**八巻研究員と渡辺前研究員と木下前研究員が
電子情報通信学会学術奨励賞を受賞しました**

サイバーサイエンスセンター先端情報技術研究部の助教の八巻俊輔氏と、CSI 研究室の平成 23～24 年度の産学官連携研究員であった渡辺俊貴氏と木下峻一氏が、電子情報通信学会学術奨励賞を受賞しました。

八巻氏の受賞は、電子情報通信学会 2013 年総合大会における「A-4-23 方向統計学に基づく実信号の位相限定相関関数の統計的解析」(八巻俊輔・阿部正英・川又政征)と、電子情報通信学会 2013 年ソサイエティ大会における「A-4-28 方向統計学に基づく位相限定相関関数の評価指標」(八巻俊輔・阿部正英・川又政征)の発表の論文が高く評価されたものです。

渡辺氏の受賞は、電子情報通信学会 2013 年総合大会における「B-16-10 無線端末過密環境において優先度制御を実現するアクセス制御システム」(渡辺俊貴・木下峻一・山崎康広・後藤英昭・曾根秀昭)の発表の論文が高く評価されたものです。

木下氏の受賞は、電子情報通信学会 2013 年総合大会における「B-16-9 クライアント証明書を利用した耐災害性・耐障害性を有する無線 LAN ローミングシステム」(木下峻一・渡辺俊貴・山崎康広・後藤英昭・曾根秀昭)の発表の論文が高く評価されたものです。

(本賞は電子工学および情報通信に関する学問、技術の奨励のために有為と認められる新進の科学者または技術者に贈呈するもので、総合大会およびソサイエティ大会において優秀な論文を発表した者から選定されるものです。)